



令和4年度のスタートです！



CONTENTS

- 1 新年度あいさつ
- 2 令和4年度入学式
- 3 先輩から新入生へのメッセージ
- 4 トピックス
各専攻トピックス
新年度スタート～始業式～
新規就農希望者向けニューファーマーズ研修
- 5 お知らせ

愛知県立農業大学校
公式HP



SNS



Twitter



新年度あいさつ



校長 鷹羽靖夫

今年度より校長を務めさせていただきます鷹羽です。よろしくお願いいたします。

関係者の皆さまには、日頃より、本校の教育・研修活動に御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

4月8日（金）令和4年度入学式を終え、新1年生76名を含む総勢156名で教育部農学科は新年度を迎えることとなりました。

また、4月21日（木）には、令和4年度ニューファーマーズ研修が開講し、新規就農者向け研修や機械研修など各種研修が開始されます。

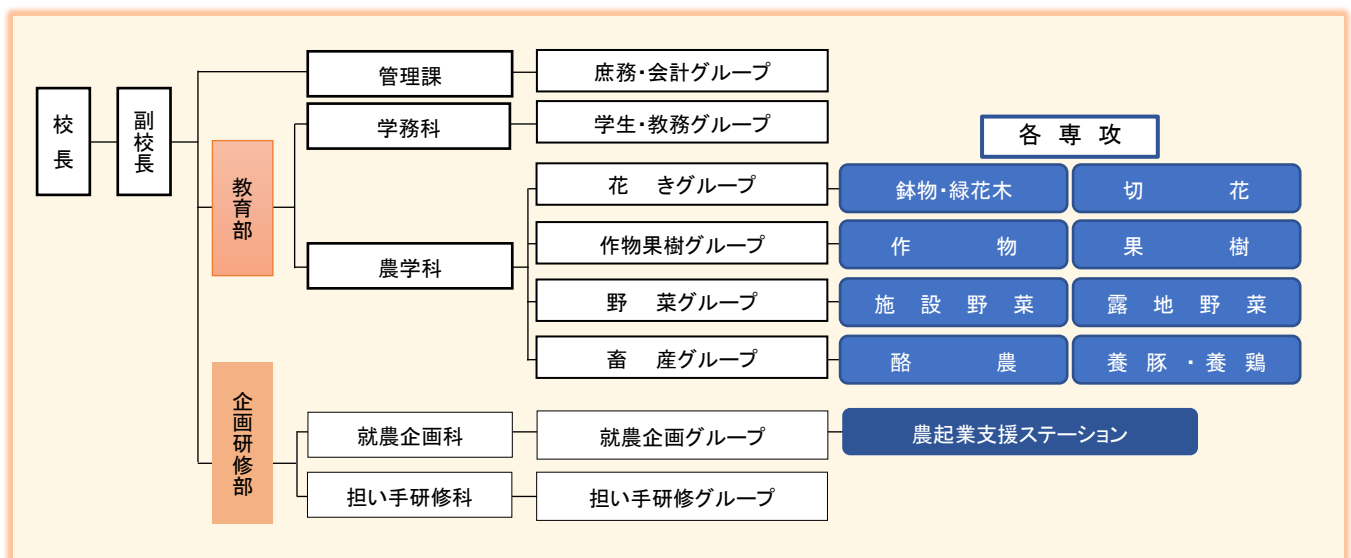
昨年度は、新型コロナウイルス感染症による影響で、休校や各種行事の縮小・中止など学校運営に苦慮した1年でした。その中で、本校の5カ年計画である「教育研修基本計画2025」がスタートし、特別推薦入試Ⅱなど入試制度の改革、岡崎市との連携協定締結による地域に開かれた学校づくり、農起業支援ステーション設置による担い手の確保などに取り組

んでまいりました。また、年度末には当校学生が第32回ヤンマー学生懸賞論文で大賞を受賞するなど喜ばしいこともありました。

令和3年度卒業生の進路は、10名が就農、23名が雇用就農、57名が農業関連団体・企業や公務員などに就職、7名が4年生大学への編入など、ほとんどの学生が希望の進路に進むことができました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の国内発生から2年以上が経過し、いまだ収束したとはいえませんが、引き続き感染症対策を十分にした上で、少しずつ各種行事等の再開を図ってまいります。5月26日（木）から27日（金）には「東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会」が本県で開催される予定となっており、この大会を通じて、学生の団結力と各府県学生の交流促進が図られることを期待しています。

今年度も引き続き、「愛知の農業を支える意欲ある多様な人材の確保・育成」を目標に、様々な教育・研修活動を職員一同取り組んでまいりますので皆様のあたたかい御理解と御協力をお願いいたします。



令和4年度 入学式



厳粛な雰囲気で行われた入学式

教育部農学科の入学式を4月8日（金）に行いました。当日は晴天に恵まれ、校内の桜や青々とした木々も新入生を歓迎しているようでした。

今年度は76名（男子51名、女子25名）が入学し、愛知県農業水産局の矢野局長はじめ御来賓が見守る厳粛な雰囲気の中、式典に臨んでいました。

新2年生80名と合わせ、156名（男子107名、女子49名）の学生数は、全国トップクラスの規模となっています。

式終了後は、学生証の交付等の入学手続きが行われ、皆、緊張した面持ちでしたが、これから始まる学生生活への期待と、頑張って学んでいく強い意志を感じることができました。

新入生それぞれがこの2年間で有意義に過ごし、高度な技術を習得するとともに、社会性を身につけて本県の農業を担うリーダーとして大きく成長することが期待されます。（学務科 浅野 将宏）



知事祝辞 矢野農業水産局長



来賓祝辞 太田後援会長



歓迎の言葉
在校生代表 林陽向さん



入学式宣誓
新入生代表 鈴木皓己さん

～ 先輩からのメッセージ ～



先輩から新入生へ励ましのメッセージです!



私たち鉢物・緑花木専攻では、シンビジウム、コチヨウラン、シクラメン、観葉植物及び花木などの様々な種類の花を扱っています。

それぞれの部門に分かれて作業していて、大変な時もありますが、専攻のみんなと協力して実習をしています。楽しく実習をしましょう。

鉢物・緑花木専攻 牧 哲大



露地野菜専攻では夏にスイートコーンやナス、キュウリを冬にはキャベツやブロッコリー、ハウス内でイチゴの栽培技術を学んでいます。

寮での集団生活や初めて学ぶ科目や実習など、慣れないこともあると思いますが、きっと実りのある学校生活になるはずです。夏は酷暑、冬は凍てつく寒さの中ですが、楽しく取り組みましょう。

露地野菜専攻 伊藤 空也



作物専攻では、水稻、小麦、大豆を栽培しています。最新の田植機やコンバイン、農業用ドローンやヘリの実演もあるので、機械好きにはぴったりの専攻です。夏になると暑い中、畔の草刈りなどもあり大変ですが、一緒に頑張っていきましょう!!
気軽に先輩たちに話しかけてね。

作物専攻 門脇幹



酪農専攻では、酪農の専門的な知識を学びながら、毎日楽しく実習しています。主な作業は搾乳、牛の餌やり、餌づくり、子牛の哺乳です。非農家出身の人も多いますが、初心者の人でも楽しく学ぶことができます。いっしょに頑張っていきましょう。

酪農専攻 屋宜虎我

専攻トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！



大急ぎで夏野菜の定植すすむ

4月に入り急に暖くなり、育苗ハウスで育てていた夏野菜の苗は成長スピードを上げ大きくなりました。4月の下旬には雨の日が続く予報なので、学生と急いでうね立て、マルチ張りを行い定植準備を進めました。ナスの定植を終えて、残るミニトマトやキュウリ、ピーマンの定植も順次行う予定です。夏野菜の収穫開始時期は6月頃になる予定です。



新入生が入り、活気づいています！

施設野菜専攻に11名の新入生が入学しました。現在の2年生は男子のみですが、今年度は女子3名が入り雰囲気も新たに頑張っています。1学期中に2年生のプロジェクトが終了し、夏休みからは1年生のプロジェクトの播種が始まります。1年生は入学早々、運搬車や動噴の使い方を先輩や先生から学んで早く一人前になれるよう全力で頑張っています！



校外学習で土壌分析を実施

農業総合試験場で次作の作付けに向けて土壌分析を行いました。学生たちは慣れない作業に戸惑っていましたが、次第にスムーズに分析できるようになりました。計量作業を何度もやり直したり…トラブルはありましたが何とか終了!! 測定した結果を元に適正施肥量を算出してプロジェクト研究に活用していきます。



新入生との専攻実習スタート！

果樹専攻では、11名の新入生が入学しました。専攻内のオリエンテーションでは、2年生からナシ、ブドウ、モモなど6品目についての説明がほ場で行われ、1年生からは活発に質問があり、積極的に学ぶ姿勢が感じられました。新入生の加入で果樹専攻25名、今年も頑張っていきます♪

各専攻の様子は、農大のインスタグラム、ツイッターで情報発信しています。



入学式の裏話

学生に入学式の飾花を作ってもらいました。事前に作り方を勉強してきたとのことで、手際よく花材を配置していく学生の姿がありました。そこに、入寮を済ませていた切花専攻の新入生も参戦！彼が仕上げを担当し、二人のセンスが見事に生かされた作品が誕生しました。



シクラメン 5,000 鉢分の仮植え作業

12月に種まきをしたシクラメンは、現在、葉が3~4枚になり、仮植え作業が始まっています。丸い茎の部分を半分土に埋めるように植え付けると非常に難易度の高い作業を5,000鉢分行い、さらに6月にもう一度大きい鉢に植え替えます。手間ひまかけ愛情込めたシクラメンが、今年12月の農大祭を彩ることになります。



新入生入学！私はトウフといいます

酪農専攻に10人の新入生が入学しました。早速、牛と触れ合い、搾乳やお世話が始められました。農大牛には1頭ずつ学生たちが考えた名前がついており、2年生は顔を見ただけで誰かわかるくらいのプロです(笑)1年生も徐々に覚えている最中です。まずは特徴のある牛から覚えるのがポイント！こちらは顔が白いからトウフちゃん。



新1年生に2年生が管理作業を教えています

入学式、始業式が終わり、4月12日(火)から2年生が新1年生に養豚の管理作業を教えています。2年生が作業分担を決め、1年生に自分が担当する作業を、ほぼマンツーマンで教えます。給餌、除ふん、発情確認、ふん処理等、1日ごとに分担する作業を変えて、1年生が一通りの作業を経験できるように工夫しています。



コーチン卵はいかがですか～

毎週水曜日の実習販売で、名古屋コーチンをはじめとした鶏卵を販売しています。1年生も2年生に教わりながら販売方法を学び、今ではお客様に声掛けができるようになるなど、成長の早さに感動しています。これから学ぶことも多いですが、その積極的な姿勢と知識の吸収力をもって2年間学んでもらいたいと思います。

トピックス

新年度スタート ～始業式～

4月11日（月）に教育部農学科の始業式を行いました。コロナ感染拡大防止のため、学年を2会場に分け、2年生はリモートで実施しました。

始業式の講話では、1年生には、何を学び、何をしたいのか具体的な目標を持つことの大切さ、寮生活では規則正しい生活を送り、ルールとマナーを守った共同生活の意義が話されました。

2年生には、本格化する就職活動と卒業論文に取り組む忙しい1年となる。1年生の手本となる立ち居振る舞い、責任ある行動を示してもらいたいとの話がありました。

始業式の後には、職員紹介や学生会及び専攻長の紹介を行いました。いよいよ令和4年度の農学科が始まる日となりました。2年生には逞しさと先輩としての自覚が芽生え、頼もしさが窺えます。

（学務科 近藤 靖之）



大講堂での始業式(1年生)



リモートでの始業式(2年生)



式の後、学生会や職員紹介を行いました

**新規就農希望者向け
ニューファーマーズ研修が始まりました**

「ニューファーマーズ研修」が4月21日(木)に開講しました。本年度は受講生22名で、翌年2月24日までの約10か月間行われます。研修生は地域の先進農家での実習に加え、営農に必要な知識を講義・演習により本校で学びます。式後は、さっそく研修生同士で情報交換が行われ、「仲間づくり」を意識する研修生が多い印象を受けました。

希望に満ちた受講生との多忙でにぎやかな1年が始まりました。
(就農企画科 水野秀美)



受講生と関係職員

お知らせ

農業を始めたい方を募集！



令和4年度農業者育成支援研修の受講者を募集します

新たに農業を始めたい希望者を対象に、露地野菜の実習と講義を行う農業者育成支援研修の受講者を募集します。

受講期間：令和4年5月20日(金)から令和5年1月20日(金)まで

受講場所：農業大学校内

受講内容：就農に必要な経営知識を学ぶ(講義と露地野菜の実習)

受講対象者：新規就農を希望し、就農意欲の高い方

募集人員：15名

募集期間：令和4年4月18日(月)から5月10日(火)まで(必着)

申し込み：本校ホームページにある専用の申込書に必要事項を記入し、郵送またはファクシミリで農業大学校に申し込んでください。

問い合わせ先：担い手研修科(福井) TEL 0564-51-1034

【新任職員紹介】

校長 鷹羽靖夫

副校長 石橋良洋

(管理課)

課長 森脇裕子

主幹 内藤るみ子

福井七海

朝倉博義

(教育部)

教育部長 島岡勝隆

(学務科)

総括専門員 浅野将宏

井出裕介

(農学科)

(花きG)

課長補佐 米倉 悟

佐久真ひろみ

(作物果樹G)

主任専門員 長崎晋作

(野菜G)

金沢輝芳

(畜産G)

主任専門員 成瀬俊一

河合奈菜子

横井太志

(企画研修部)

(就農企画科)

科長 池内都

水野秀美

(担い手研修科)

永井丈万

